

主要産地における令和元年産水稲の生育状況等について 第6報 (6月21日現在)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部(令和元年6月21日)

道府県	生育状況等	
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等(自治体等公表資料の抜粋) 平年に対する進捗等
北海道	(生育)	<p>(全道) 生育は、やや早く進んでいる。 (北海道農政課 6月15日現在)</p> <p>(空知) 生育口やや進んでおり、分げっ0発生も良好である。(空知総合振興局 6月15日現在) (石狩) 移植作業は、平年並に終了した。生育は平年よりやや進んでいる。(石狩振興局 6月1日現在) (後志) 草丈は長い。葉数は多い。葉齢は多い。生育遅れは5日早い。(後志総合振興局 6月15日現在) (胆振) 生育は平年並み。(胆振総合振興局 6月15日現在) (日高) 生育は平年に比べ2日早く順調である。(日高振興局 6月15日現在) (渡島) 好天により生育は進んでおり、分げっの発生も順調。(渡島総合振興局 6月15日現在) (檜山) 生育は平年より早い。(檜山振興局 6月15日現在) (上川) 生育の進捗は、平年並に推移している。(上川総合振興局 6月15日現在) (留萌) 生育は早く進んでいる。(留萌振興局 6月15日現在) (オホーツク) 生育は平年よりやや進んでいる。(オホーツク総合振興局 6月15日現在)</p>
青森県	(生育)	<p>(6月10日現在の生育状況) ・「つがるロマン」は草丈が33.9cmで平年より3.6cm長く、株当たりの茎数は6.9本で平年よりも0.6本少なく、葉齢は6.5葉で平年より0.6葉多かった。</p> <p>・「青天の霹靂」は草丈が33.2cmで平年よりも1.2cm短く、株当たりの茎数は8.5本で平年より0.4本多く、葉齢は6.0葉で平年より0.4葉多かった。</p> <p>(青森県 6月12日付)</p>
岩手県	(生育)	<p>・農業研究センター(北上)では、全品種とも、草丈は、平年を下回っており、茎数及び葉齢は、平年を上回っている。 ・県北農業研究所(軽米)(いわてっこ)では、草丈、茎数、葉齢とも平年を下回っている。</p> <p>(岩手県農業研究センター 6月17日付)</p>
宮城県	(生育)	<p>(6月10日現在) ・県全体の水稲の生育は、葉数(平年差+0.6枚)から見ると平年に比べて4日程度進んでおり、草丈は29.4cm(平年比102%)、1m当たりの茎数は284本(平年比130%)、葉色はGM値が40.3(平年差+1.5)となっている。</p> <p>(宮城県 6月11日付)</p>
秋田県	(生育)	<p>(秋 田) 田植え作業が終りを迎えている。(5月31日付) (平 鹿) 6月10日現在の水稲生育調査(あきたこまち11か所)では、草丈23.9cm(平年比103%)、葉数113本/m²(同比100%)、葉数0.9葉(同差+0.5葉)となっている。(6月14日付) (由 利) 6月11日の水稲生育調査結果(3品種・移植8か所平均)によると、草丈は28.2cmで平年より長く(平年比106%)、m²あたり茎数は237本で平年より多く(平年比122%)、葉数は5.7葉(平年差+0.6葉)と、平年より6日程度早い生育と推察される。(6月14日付) (山 本) 6月10日現在の生育は、草丈26.3cm、葉数207本/m²、葉数6.6葉で、平年より進んでいる状況。(6月14日付) (北秋田) 6月10日現在の水稲生育調査結果は、草丈28.8cm(平年比108%)、葉数215本/m²(同比105%)、葉数0.8葉(同差+0.4葉)と、平年より10日進んでいる。(6月21日付) (仙 北) 管内全域で田植え作業が行われている。(5月24日付) (雄 勝) 田植え作業が概ね終了。(6月1日付) (鹿 角) 6月10日の水稲生育調査では、草丈が27.7cmでやや長く(平年比107%)、m²あたり茎数は188本でやや多く(平年比104%)、葉数は6.3葉でほぼ並(平年差+0.1葉)になった(6月14日付)</p> <p>(秋田県農林政策課)</p>
山形県	(生育)	<p>・6月20日現在の平組「はえぬき」の生育は、葉数は多く、草丈、葉数、葉色は平年並となっている。 (山形おいしき際立つ!米づくりプロジェクト本部 6月20日付)</p> <p>(最上) (6月20日調査) ・生育診断書の調査結果では、全品種で草丈並からやや短く、葉数は並から多い状況。 一方で、葉数の増加が続いている圃場がみられる。(最上総合支庁農業技術普及課 6月21日付)</p>
福島県	(生育)	<p>・6月4日現在の農業総合センターの生育調査では、本部(郡山)と浜地域研究所(相馬)の葉数が多く、会津地域研究所(会津坂下)の葉数が少なくなっている。コシヒカリの主穂葉数からみた生育は、本部(郡山)で平年並み、会津地域研究所(会津坂下)で平年より2日遅れ、浜地域研究所(相馬)で平年より5日早まっている。</p> <p>(福島県 6月10日)</p>

【向こう1か月の天候の見通し 6月22日~7月21日】
北海道地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量はほぼ平年並、日照時間は日本海側でほぼ平年並、オホーツク・太平洋側で平年並か少ない見込み。
(気象庁札幌管区気象台)

【向こう3か月の天候の見通し 6月~8月】
北海道地方の向こう3か月の平均気温は、ほぼ平年並の見込み。
降水量は、平年並か多い見込み。
(気象庁札幌管区気象台)

【向こう1か月の天候の見通し 6月22日~7月21日】
東北地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量はほぼ平年並、日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

【向こう3か月の天候の見通し 6月~8月】
東北地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量は、平年並か多い見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

【向こう1か月の天候の見通し 6月22日~7月21日】
東北地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量はほぼ平年並、日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

【向こう3か月の天候の見通し 6月~8月】
東北地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量は、平年並か多い見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

【向こう1か月の天候の見通し 6月22日~7月21日】
東北地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量はほぼ平年並、日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

【向こう3か月の天候の見通し 6月~8月】
東北地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量は、平年並か多い見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

【向こう1か月の天候の見通し 6月22日~7月21日】
東北地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量はほぼ平年並、日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

【向こう3か月の天候の見通し 6月~8月】
東北地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量は、平年並か多い見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

【向こう1か月の天候の見通し 6月22日~7月21日】
東北地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量はほぼ平年並、日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

【向こう3か月の天候の見通し 6月~8月】
東北地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量は、平年並か多い見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

【向こう1か月の天候の見通し 6月22日~7月21日】
東北地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量はほぼ平年並、日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

【向こう3か月の天候の見通し 6月~8月】
東北地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。
降水量は、平年並か多い見込み。
(気象庁仙台管区気象台)

生育状況等	
茨城	<p>(水戸市 5月1日移植) ・(対平年遅速) あきたこまちは平年並。コシヒカリは3日程度早い。ふくまるは1日程度早い。</p> <p>(水戸市 5月10日移植) ・(対平年遅速) コシヒカリは1日程度早い。</p> <p>(茨城県農業総合センター 6月12日付)</p> <p>(生育)</p> <p>(龍ヶ崎市 4月26日移植) ・(対平年遅速) あきたこまちは3日早い。コシヒカリは1日早い。ふくまるは平年並。</p> <p>(龍ヶ崎市 5月7日移植) ・(対平年遅速) あきたこまちは2日遅い。コシヒカリは2日遅い。</p> <p>(茨城県農業総合センター 6月21日付)</p>
栃木	<p>・早稲栽培(品種:コシヒカリ)(6月7日調査結果) 草丈は高く(平年比110%)、莖数は多く(107%)、葉数は0.4葉多く、葉色は0.3淡い。葉齢から判断して、生育は平年より2~3日進んでいると考えられる。生育診断値(葉色×莖数)は平年比100%と平年並である。</p> <p>(栃木県 6月10日付)</p>
千葉	<p>・低温の影響で、5月31日時点に比べて生育進度はやや遅くなり、現在は「並」~「やや早」となっている。 また、4月20日植えのうらち品種は、莖数が多く、葉色も濃くなっている。</p> <p>(生育)</p> <p>・「ふさおとめ」、「ふさこがね」は既に幼穂形成期を迎え、「コシヒカリ」は6月20日頃からの見込み。</p> <p>(千葉県 6月18日付)</p>
新潟	<p>(6月20日現在)</p> <p>・コシヒカリは、指標値(生育のめやす)に比べ、草丈が「並」、莖数が「多い」、葉数の進みが「やや早い」、葉色が「並」の状況で、生育は2日程度早い状況。</p> <p>(生育)</p> <p>・長岡市に設置した調査ほ場の早生品種つきあかり、ゆきん子算、こしいぶきの莖数は、指標値に比べ、それぞれ「やや少ない」、「多い」、「多い」状況。(新潟県 6月21日付)</p> <p>(佐渡) コシヒカリの生育は、莖数が過剰となっている。 (佐渡農業普及指導センター 6月20日付)</p> <p>(岩船) 草丈、やや短、莖数:多(地域差・ほ場間差大)、葉数の進み:並、葉色:並 (村上農業普及指導センター 6月20日付)</p> <p>(上越)「コシヒカリ」の生育は6月中旬の低温で鈍化し、現在は草丈やや長、葉数並となっている。 (上越農業普及指導センター 6月20日付)</p> <p>(南魚沼) 高温により生育の進みは早く、5月15日までの早い田植えほ場では、中干し適期となっている。 (南魚沼農業普及指導センター 6月11日付)</p>
富山	<p>(本田での生育状況)</p> <p>・てんたかく 平年に比べて、草丈はやや長く、莖数はかなり多く、葉色は並み、葉齢は0.4葉多くなっている。 葉齢を揃えて比較すると、草丈、葉色は並み、莖数はかなり多くなっている。 葉齢から予測すると、幼穂形成期は、平年より3日程度早い6月20日頃と見込まれる。 また、今後平年並みの気温で推移すると、出穂期は7月18日頃と見込まれる。</p> <p>(生育)</p> <p>・コシヒカリ 平年に比べて、草丈、葉色は並み、莖数は多く、葉齢は0.2葉多くなっている。 葉齢を揃えて比較すると、草丈、葉色は並み、莖数はやや多くなっている。 幼穂形成期は、平年より1日程度早い7月11日頃と見込まれる。</p> <p>・てんこもり 平年に比べて、草丈はやや長く、莖数はかなり多く、葉色は並み、葉齢は0.3葉多くなっている。 葉齢を揃えて比較すると、草丈、葉色は並み、莖数はかなり多くなっている。 幼穂形成期は、平年より2日程度早い7月12日頃と見込まれる。</p> <p>・富富富 前年に比べて、草丈はやや長く、莖数は多く、葉齢はやや進んでいる。 葉齢を揃えて比較すると、草丈、莖数は前年並み、葉色は濃くなっている。 幼穂形成期は、前年より2日程度早い7月11日頃と見込まれる。</p> <p>(富山県 農業技術課広域普及指導センター 6月18日付)</p>
石川	<p>(本田の生育 6月18日調査)</p> <p>1. 草丈 コシヒカリは平年比94~119%(県平均:105%、加賀:104%、能登:107%)と、加賀地域は平年並で前年よりやや長く、能登地域は前年よりやや長い。ゆめみつほは、近年比102~123%(県平均109%、加賀:109%、能登:110%)と加賀地域は近年よりやや長く、前年より長く、能登地域は近年及び前年より長い。ひやくまん穀は、近年比105~116%(県平均:112%、加賀:114%、能登:110%)と加賀地域、能登地域のいずれも近年及び前年より長い。</p> <p>(生育)</p> <p>2. 莖数 コシヒカリは平年比64~138%(県平均:105%、加賀:102%、能登:110%)と、加賀地域及び能登地域のいずれも平年並で前年よりやや多い。ゆめみつほは、近年比93~152%(県平均113%、加賀:114%、能登110%)と加賀地域で近年よりやや多く前年より多く、能登地域で近年及び前年よりやや多い。ひやくまん穀の近年比100~124%(県平均:137%、加賀:116%、能登:174%)と加賀地域で近年よりやや多く前年より多く、能登地域では近年及び前年より多い。</p> <p>(石川県農林総合研究センター 6月19日付)</p>
福井	<p>(生育)</p> <p>・移植コシヒカリは分けが数少なく、直播コシヒカリは分け数が多く経過している。 (水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 6月13日付)</p>
長野	<p>(農業試験場八重倉圃場(標高349m)) ・移植後20日の生育は、「あきたこまち」「コシヒカリ」「風さやか」とともに葉数、莖数が平年値に比べ少なく、草丈は短い。</p> <p>・移植後30日の生育は、「あきたこまち」「コシヒカリ」「風さやか」とともに葉数、莖数が平年値に比べ少なく、草丈は短い。いずれの品種においても生育の進展が平年、前年に比べても緩慢である。</p> <p>(長野県農業試験場 6月21日現在)</p>

	生育状況等	
滋 賀	<p>(6月10日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> 5月上旬の気温がやや低く、強風による植え遅れもあり、初期の分けつはやや遅れたが、5月中旬～6月上旬の高温により、生育は旺盛になっている。(滋賀県 6月19日付) 	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月22日～7月21日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は平年並か低い見込み。 降水量は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並が多く、日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並が少ない見込み。(気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>
兵 庫	<p>(5月28日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北 移植後、低温の日があり、本田での生育はやや遅れ気味である。 ・東南 苗の生育は順調である。 <p>(兵庫県 6月3日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月22日～7月21日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は平年並か低い見込み。 降水量は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並が多く、日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並が少ない見込み。(気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>
岡 山		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月22日～7月21日】 中国地方の向こう1か月の平均気温は平年並か低い見込み。 降水量はほぼ平年並、日照時間はほぼ平年並の見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 中国地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>
広 島		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月22日～7月21日】 中国地方の向こう1か月の平均気温は平年並か低い見込み。 降水量はほぼ平年並、日照時間はほぼ平年並の見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 中国地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>
愛 媛		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月22日～7月21日】 四国地方の向こう1か月の平均気温は平年並か低い見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並が少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 四国地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>・吉野川では農業用水の20%取水制限中(国土交通省 6月3日)</p>
高 知	<ul style="list-style-type: none"> ・早期稲 分け時期。天候が安定していたため、生育は全般的に順調。 ・普通期稲 育苗～活着期。県全域で移植が始まっており、移植最盛期は各地区ともに5月第6半旬で、移植後の生育は概ね順調である。なお、東北の一部では灌水により、移植が遅れている地区がある。 <p>(高知県病害虫防除所 6月6日付)</p> <p>(生育)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月22日～7月21日】 四国地方の向こう1か月の平均気温は平年並か低い見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並が少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 四国地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>・吉野川では農業用水の20%取水制限中(国土交通省 6月3日)</p>
福 岡	<ul style="list-style-type: none"> ・早期水稲(夢つくし、コシヒカリ) 生育は順調で有効茎が確保され、中干し時期となっている。4月下旬植えの出穂期は平年より2～3日早い7月中旬の見込み。 ・普通期水稲(夢つくし、元気つくし、ヒノヒカリなど) 5月中旬～6月上旬植えは、田植え後、高温で経過したため活着が良く、生育は順調。 降雨が少ないため、一部地域では、田植えが平年に比べて3日～1週間程度遅れている。 収穫後でも田植えが始まり、平坦地の「夢つくし」は6月上旬、「元気つくし」は6月中旬、「ヒノヒカリ」は6月下旬が最盛期となる見込み。 <p>(福岡県農林総合試験場 6月14日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月22日～7月21日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は平年並か低い見込み。 降水量はほぼ平年並、日照時間はほぼ平年並の見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州北部地方の3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>

生育状況等	
熊 本	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月22日～7月21日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は平年並か低い見込み。 降水量はほぼ平年並、日照時間はほぼ平年並の見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州北部地方の3か月の気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>
宮 崎	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月22日～7月21日】 九州南部地方の向こう1か月の気温は平年並か低い見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州南部地方の向こう3か月の気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>
鹿 児 島	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月22日～7月21日】 九州南部地方の向こう1か月の気温は平年並か低い見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州南部地方の向こう3か月の気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>

注1：国及び地方自治体、出先機関等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め。
注2：前期からの更新箇所は赤字で示した。
注3：令和元年6月21日13時時点での取り纏め。

参考・引用資料:

農作物の生育状況 6月15日現在(北海道 6月19日)、農作物生育状況 6月15日現在(北海道空知総合振興局 6月19日)、
農作物の生育状況 6月15日現在(北海道後志総合振興局 6月19日)、農作物の生育状況 6月1日現在(北海道石狩振興局 6月5日)、
農作物の生育状況 6月15日現在(北海道胆振総合振興局 6月19日)、農作物の生育状況 6月15日現在(北海道日高振興局 6月19日)、
農作物の生育状況 6月15日現在(北海道渡島総合振興局 6月19日)、農作物の生育状況 6月15日現在(北海道檜山振興局 6月19日)、
農作物の生育状況 6月15日現在(北海道上川総合振興局 6月19日)、農作物生育状況調査の概要 6月15日現在(北海道留萌振興局 6月19日)、
農作物の生育と農作業の進捗状況 6月15日現在(北海道オホーツク総合振興局 6月19日)、
作況調査報告(6月10日現在の生育状況)(地独)青森県産業技術センター農林総合研究所 6月10日)、
令和元年度水稲生育定期調査結果No.2(6月14日現在)(岩手県農業研究センター 6月17日)、
令和元年度水稲の生育状況について(6月10日現在)(宮城県農政部みやぎ米推進課 6月11日)、
生育状況報告(秋田県ホームページ「こまちチャンネル」<http://www.e-komachi.jp/> 6月21日)、
米づくり技術情報No.7(山形おいしさを際立つ!米づくりプロジェクト本部 6月20日)、
稲作だより第7号(最上総合支庁農業技術普及課 6月21日)、
主要な農作物の生育情報令和元年度第3号(福島県農林水産部 6月10日現在)、
農研速報龍ヶ崎(茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室 6月21日)、
農研速報水戸(茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室 6月12日)、
令和元(2019)年度水稲生育診断予測事業速報No.2(栃木県 6月10日)、
水稲の生育状況と当面の対策第3報(千葉県農林水産部 6月18日)、
水稲の生育状況と今後の管理対策(第3号)(新潟県農林水産部 6月21日)、
稲作生育速報No.3(佐渡農業普及指導センター 6月20日)、コシヒカリ・こしいぶき生育速報(上越農業普及指導センター 6月20日)、
岩船米生育速報(6月20日現在)(村上農業普及指導センター)、
南魚沼産コシヒカリ生育速報No.1(南魚沼農業改良普及センター 6月10日)、
TACS情報第4号(富山県農業技術課 6月18日)、
令和元年度水稲の生育状況と今後の対策(水稲生育診断技術確立調査-4号)(石川県農林総合研究センター 6月18日調査)、
稲作情報No.7(水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 6月13日)、
農業試験場水稲試験圃の生育状況(平成31年)(長野県農業試験場 6月21日現在)、
令和元年度水稲生育診断情報No.1(滋賀県農業技術振興センター 6月10日)、
兵庫県農業気象技術情報第2号(6月情報)(兵庫県 6月3日)、
令和元年度病害虫発生予察5月月報(高知県病害虫防除所 6月6日)、
福岡県の主な農作物の生産状況(福岡県農林業総合試験場 6月14日現在)、

令和元年度病害虫発生予報第3号(農林水産省 6月12日)、

北海道地方こう1か月の天候の見通し(6月20日札幌管区气象台)、東北地方こう1か月の天候の見通し(6月20日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう1か月の天候の見通し(6月20日气象台)、
北陸地方こう1か月の天候の見通し(6月20日新潟地方气象台)、近畿地方こう1か月の天候の見通し(6月20日大阪管区气象台)、中国地方こう1か月の天候の見通し(6月20日広島地方气象台)、
四国地方こう1か月の天候の見通し(6月20日高松地方气象台)、九州北部地方こう1か月の天候の見通し(6月20日福岡管区气象台)、
九州南部・奄美地方こう1か月の天候の見通し(6月20日鹿児島地方气象台)、

北海道地方こう3か月の天候の見通し(5月24日札幌管区气象台)、東北地方こう3か月の天候の見通し(5月24日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう3か月の天候の見通し(5月24日气象台)、
北陸地方こう3か月の天候の見通し(5月24日新潟地方气象台)、近畿地方こう3か月の天候の見通し(5月24日大阪管区气象台)、中国地方こう3か月の天候の見通し(5月24日広島地方气象台)、
四国地方こう3か月の天候の見通し(5月24日高松地方气象台)、九州北部地方こう3か月の天候の見通し(5月24日福岡管区气象台)、
九州南部・奄美地方こう3か月の天候の見通し(5月24日鹿児島地方气象台)、

令和元年度渇水状況について(6月3日現在)(国土交通省)、

新潟県報道資料(新潟県災害対策本部 6月21日)